

令和8年第5回教育委員会定例会 議事録

1 教育長あいさつ

それでは皆さんこんにちは。令和8年第5回江津市教育委員会定例会を始めさせていただきます。

皆さんご承知の通り、新年度始まって1ヶ月が過ぎたところでございますが、学校現場では、子どもたちも教職員も新しい環境に慣れてきたところでございます。各小・中学校様々な諸課題ございますけれども、校長先生方のリーダーシップのもと良いスタートが切れたんじゃないかなと思っております。特に児童・生徒については新一年生、また、教職員については新たに転勤してこられた方々、また、新規採用者ですね、今年度は小学校教諭が2名、中学校教諭も2名、養護教諭も2名、事務職主事さんが1名と、合計7名の新規採用者がいます。講師経験がある方もいれば、新卒新採の方もいます。一番若い主事さんは高校卒業したばかりという状況でございます。転入者も含めて校長会、教頭会でしっかり目配り気配りをお願いしたところでございます。

基本的な考え方としては、子供たちの安心安全の確保と教育環境でしっかり伸びるべき、力をつけてもらって成長を促していくのは、やっぱり一番の教育環境である教職員かなと思っております。教職員みずから指導力や専門性を高めるとともに、心身ともに健康な状態で子どもたちと向き合ってもらえるよう、職場環境としては働きやすさと働きがい、両立してこそ、子供たちの成長が実現するのかなと考えてるところでございます。

今年度も委員の皆様方には、市民の代表として、忌憚のないご意見、ご提案を賜りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

2 教育長の報告（別紙 教育長勤務報告のとおり）

3 議事録署名委員

○教育長

本日の署名委員は、佐々木委員と岡田委員にお願いします。

4 議決事項

①令和8年度主任等の任命について

○西本学校教育課長より説明

〈委員からの意見・質疑等〉

○天倉委員

防火管理者は、校長でもよいと受けとめていいか。

○教育長

職名が教頭でなければいけないという決まりはない。通常は教頭が防火管理者になることが多いが、資格がない、昇任したばかりの場合校長になるケースがある。

〈全員一致で承認〉

② 江津市立小中学校通学地区規則の一部を改正する規則制定について

○西本学校教育課長より説明

〈委員からの意見・質疑等なし〉

〈全員一致で承認〉

③ 江津市スクールバス管理規則の一部を改正する規則制定について

○西本学校教育課長より説明

〈委員からの意見・質疑等〉

○佐々木委員

運転日誌は、学校長を通さないということか。

○西本課長

運転日誌自体の様式に学校長名は入っていない。委託会社が学校に持っていき学校から提出される場合もあるし、直接教育委員会に提出される場合もある。どちらの場合でも教育委員会として受け取れる形にしたいということ。

○佐々木委員

これは児童・生徒の状況を記録するものではないのか。運転業務をしたかどうかで、何人乗ったとか生徒の様子はどうだったのかを書くものかと思ったが、どこまでの内容が書いてあるのか。

○今川係長

日誌の内容については、何月何日何時に運転者がどこまで行ったか、あと走行距離が書かれていて、それに運行会社が押印している形。

○佐々木委員

それと飲酒運転、どこで検査されているのか。

○西本課長

運転会社で検査されている。

○今川係長

運転日誌には乗車人数は書いていない。基本的には臨時申請があった時の支払いに使っている。あとは清掃とか車の状態を確認をしてもらい点検表と合わせて毎月出していただいている。別にアルコールチェック表も出してもらっている。

○岡田委員

例えば路面状況がどうかそういう報告もその中に記載されているのか。スクールバスの道中に問題が出ているとかありますよね。

○今川係長

それは随時電話で対応し情報は共有している。

○佐々木委員

時々聞くことがあるが、スクールバスの時間がずれたりすることがあるらしいが、その連絡が来てないとか、乗る乗らない、朝欠席するのかもしれないのかのような、そういうことは日誌には必要ないんですね。

○今川係長

運転日誌には特に書かれていないが、臨時運行では臨時運行申請書が別にあり、そこで何人乗って、どういうコースで回るかという詳細な記載がある、定期便に関しては、特にない。それとは別に部活動便というのもあり、保護者が連れていく場合は連絡をもらい、乗車しないという報告はしている。

〈全員一致で承認〉

5 報告事項

①江津市校内教育支援センター設置要綱の制定について

○西本学校教育課長及び高木主査より説明

〈委員からの意見・質疑等〉

○天倉委員

利用状況はどうか。

○高木主査

利用はまだないが、中学校の校長から相談を受けている。要綱第6条に地域コミュニティ交流センター等での学習や相談等の支援に関するところがあるが、学校には行きづらい子は、そのコミセンなどでも支援ができるかという相談を受けてる。

○天倉委員

指導員は教員の免許を持っているが、小学校中学校で教員としての勤務はないのか。

○教育長

桜江小学校の学力向上支援員、または特別支援教育支援員をしている。該当の子が校内教育支援センターを利用することになれば、そちらの業務にシフトする。

○天倉委員

指導員としてシフトした場合の給料はどうなるのか。

○教育長

校内教育支援センターの指導員としての時間と、時給が支払われる。

○高木主査

不登校の子がいつ来られるか分からないので、普段は学力向上支援員や特別教育支援員だが、該当の子が来た時にはそちらの対応に入っていただくよう考えている。

○天倉委員

兼務という形になるのか。

○教育長

そうです。せっかくですので利用されるといいが。

○天倉委員

前回言ったような気がするが、学校に行きづらい子が校内支援センターに来るだろうか。

○高木主査

学校に行きづらい子も多いかと思うが、なかなか教室までは行けないけど別部屋ならというところで、児童生徒から見えにくい部屋を設けてはいただいている。

○佐々木委員

保健室登校ができる子にしてみれば、有効という気はするが、できるならコミュニティセンターですか。そういう要望があるのであれば同時に手を打った方がいい気がする。二宮も個人的にはしてもいいと思うが、希望があるかどうかは分からないし、支援員の問題もあるのでなかなか難しい。無駄にはならないと思うので、部屋があれば、設置しておいた方がいいのではないかなと思うが、なかなか学校へ行きづらい子が学校へは実際難しいような気がする。

○高木主査

学校に戻れるようにすることが補助基準のゴールになっている。最初はコミセンにでも通いながら最終的には少しでも学校に戻ることがゴールとなる。

○佐々木委員

そのルートに乗せるのが正しいかどうか私も分からないが、基本的には学校で支援する形のものだから、それはそれでいいと思うが、行く場所は学校でなくても、コミセンでもいいと思う。そういう治療というか、準備をするという意味で。

○教育長

学校に来れば一番いいが、学級や保健室にも入れない子もいる。段階として、まずコミセンにいて、行けるようになら、学校の教室でもない保健室でもない相談室があるといいと思う。今後も状況に応じて報告したい。

○岡田委員

この件は、不登校の子、保護者に声掛けをしているという認識でよいか。

○高木主査

該当となる子がいたら紹介をするようお願いしている。

○岡田委員

該当の家庭には、この情報は行っているという認識でよいか。知らないではまずい。これに対して、ありがたいと言われる方もいれば、まだ学校はハードルが高いとか、意見が出ると思う。

○高木主査

学校が強く発信すると、学校がそれを進めているように取られる可能性があるので、なかなか学校から大々的に紹介はしづらいという意見をいただいている。教育委員会としては学校日よりなどに、教育委員会が今年度設置しましたということで載せていただきたいと話している。

○岡田委員

なかなかバランスが難しいなど。学校に行けない子の保護者と話をするが、子も保護者も苦しんでいる中で、申し訳ないが学校は何もしてくれないという意見が出る。保護者はずっとほおって置かれたみたいな感じで思われる方もいるので、やはり情報提供はした方がいいと思う。バランスは少し難しい面はあろうかと思うが。

○押越委員

このセンターがどういう支援をしているのかを分かっていないので、身近にそういう方がおられたときに、活用されたいですと言えない。具体的にどういうことをしているのか、どういうことをしたいのか。

○高木主査

要綱第4条にもあるが、センターに通う児童生徒への学習及び教育活動に係る支援と相談を受けるというもの。校内なのでもちろん担任との連携も図る。まだ実際に利用がない状況なので手探り状態だが、やりながら改善していく。

○佐々木委員

有効に作用すればいいと思う。関連して発達障害系の子が部屋を別にして個別指導してほしいということが結構あったが、そういう情報はないか。学校には行くけど。みんなと一緒にということができない子が時々いる。

○教育長

特に情報はない。

○佐々木委員

なければならないが、成績は抜群だったので保護者が気にして、別にしてほしいと。3人も4人もケースが出てきて将来大変だと思っていた。何らかの形で対応できているのであればそれが一番いい。

○高木主査

支援員が付くことはあるが、別室にということは現在はない。

○佐々木委員

なければならない方がいいが、そういう子には有効になるかも。

② 江津市学校運営協議会委員の委嘱について

○西本学校教育課長より説明

〈委員からの意見・質疑等なし〉

③ 心の相談箱及び見守りフィルターの対応状況について

○西本学校教育課長

心の相談箱は該当なし。見守りフィルター3件の対応について報告

〈委員からの意見・質疑等〉

○岡田委員

本人に検索した記憶がないというのは、何かある種の闇があるのかなと、少し心配になる。この子の生活ぶりはどうか。何か把握しているか。

○高木主査

フィルターにかかったときは、まずは指導主事に必ず確認をしている。この一年生の子は、あまり普段名前が上がらない、指導が必要な生徒ではない。本人は知らないという事だが、保護者には伝え、何か変化がないか学校でも見守りをするよう伝えた。

2年生の子は、どちらかというといたずらというかわざと何回も検索してる子で、こちらにもわかると分かっているがまた検索する子。

○岡田委員

若干迷惑な話ではあるが、それが本人の何らかの意思表示であれば。

○高木主査

最後のお子さん、誰かが検索したとのことなので、タブレットの重要性と他人に貸すことがないよう指導をお願いした。フィルターで上がってきたときには、必ずその子の背景だったり、最近の様子を踏まえた上で対応をしている。

○岡田委員

そこに何らかのメッセージがあると思うので。検索した子はケアして欲しい。

○押越委員

子どもたちは、フィルターにかかることは分かっているのか。アナウンスしない方が少し高くこれをキャッチできるかもしれない。

○佐々木委員

いずれにしてもメッセージ性は絶対あると思う。生徒指導の基本におかないと。

○押越委員

これ全部、教育委員会で連絡を取って対応しているのか。すごい業務なのかなと。

○高木主査

自殺に関するキーワードとかがある。今年度から薬物に関するキーワードも引がかかるようになっていく。ある程度絞ったキーワードとしている。

○岡田委員

キーワードについて、例えば出会い系の、知らない不特定多数の人と会うようなやりとりの言葉とか、何種類かあるのか。

○大石調整監

キーワードは最初3つ設定。家出と自殺ともう一つ。最初は3つだったが、今は少し広げている。

○岡田委員

子どもに関する心配ごとはいろいろあると思うので、引っ掛かる言葉は少し広げた方が、手間だとは思いますがいいかもしれない。

○佐々木委員

生徒指導の材料には絶対なと思う。面倒ではあるが必ず何かが、その子の背景としてあるのではないかなと思う。

6 その他

① 教育委員の学校訪問について

○西本学校教育課長より説明

7月10日木曜日に実施予定。

〈全委員了承〉

② 江津市自死対策連絡協議会委員の推薦について

○西本学校教育課長より説明

健康医療対策課からの依頼。現在は岡田委員。

〈岡田委員を引き続き推薦することを決定〉

③ 民生委員推薦会委員の推薦について

○西本学校教育課長より説明

社会福祉課からの依頼。現在は押越委員。

〈押越委員を引き続き推薦することを決定〉

7 その他（議題外）

○岡田委員

- ・スクールバスの事故報道に関して、市内中学校部活動の送迎の状況について

○天倉委員

- ・中学生の自転車の交通安全について
- ・給食費一部無償化に関して、不登校など給食を食べない子に対する江津市の対応について
- ・運動会等の学校行事の平日開催について

次回定例会 予定

6月4日（木）14:30 決定

午後 3:25 終了